

現場説明書（技術的事項）

工事名称 福山市内浦旧学校施設プール解体工事

1 現場の状況

工事場所は、福山市旧内浦小学校施設内に位置し、福山市道に田島41号線に接しています。

2 別途工事

なし

3 福山市週休2日適用工事について

（発注者が指定した工事に該当し実施については○印のついたものを適用する）

- ・ 発注者指定型
- 受注者希望型

本工事は、持続可能な建設産業の実現に向けた労働環境の改善を目的とする福山市週休2日適用工事です。詳細については、別紙（公共建築工事における福山市週休2日適用工事の実施について）によるものとします。

4 留意事項

【共通事項】

- (1) 工事に当たっては、交通渋滞、騒音、粉塵、振動、汚染排水等により、近隣住民に迷惑のかからないよう十分配慮してください。
- (2) 工事車両等の進入・退出・停車等に当たっては十分な注意を払い、通行者等の安全を第一に図ってください。
- (3) 資材の搬入、搬出時にはシート等でカバーするなど、土砂・木片等が飛散しないよう注意するとともに、タイヤ等に付着した土砂によって道路汚損等のないように注意してください。
- (4) 道路等を汚損した場合は、速やかに清掃等の復旧を行い、工事期間中の進入、退出路に係る維持管理（舗装・構造物等の保護養生、補修等）は、受注者で行ってください。
- (5) 工事場所外においても、駐車違反、速度制限、積載制限等交通法規を遵守し、事故防止に万全を期してください。
- (6) 工事に係る留意事項は、協力業者、資材納入業者等にも指導を徹底してください。
- (7) 工事現場内の資機材の保管等については、受注者において十分な管理を行い、各工種・工程における廃材・ごみ等についても、受注者の責任において遅滞なく処理してください。
- (8) 実施工程表は、契約後14日以内に提出し承諾を受けてください。また、施工関係書についても速やかに提出し、承諾を受けてください。
- (9) 工事により周囲の建物や工作物に汚損等が生じた場合は、監督員及び施設管理者に報告するとともに、受注者の責任で速やかに復旧してください。

- (10) 特定建設資材は再資源化に努め、産業廃棄物は関係法令に従い適切に処理してください。
- (11) 工事施工に必要な官公署への手続は、受注者の責任において速やかに行い、手続を行った場合は、速やかに報告してください。
- (12) 受注者は、地元企業、地場製品の活用に努めてください。
- (13) 受注者は、各種工事の職種を問わず、積極的に「技能士」適用に努めてください。

【特記事項】

- (1) 施設内のグラウンド、屋内運動場は利用がありますので、利用者に十分に配慮して工事を行ってください。
- (2) 10月および1月は地域行事に伴い、工事を停止する必要があります。この期間については、事前に監督員及び施設管理者と協議を行い、適切な対応をとってください。
- (3) 解体作業中は散水を充分に行い、粉塵対策を講じてください。
- (4) 重機等のエンジンは、作業を行わない時は停止し長時間のアイドリングはしないよう努めてください。
- (5) 重機による振動には十分注意し、移動の際は最徐行を行う等、周辺工作物等に損傷を与えないよう対策を講じてください。なお、本工事は圧砕機での施工を想定しています。
- (6) 現場内の排水は周辺環境に十分配慮し、適正に処理したうえで場外へ排水してください。また、放流先の水路は定期的に清掃を行ってください。

公共建築工事における福山市週休2日適用工事の実施について

- 1 本工事は、契約締結後において受注者の希望により行う、週休2日適用工事である。
なお、本適用工事の取組を希望しない受注者は、5～12に規定する義務を負わない。
- 2 本工事において「週休2日」とは、次の各号に定める区分に応じ、当該各号に定める条件を満たすものをいう。
 - (1) 完全週休2日(土日) 対象期間の全ての週(原則として、土曜日から金曜日までの7日間とする。以下同じ。)毎に現場閉所又は現場休息(以下「現場閉所等」という。)を原則として土曜日及び日曜日に指定し、1週間に2日以上現場閉所等を行うものをいう。ただし、当該期間に、日数が7日に満たない週を含む場合においては、当該週の土曜日及び日曜日の合計日数以上の現場閉所等を行うことで、1週間に2日以上現場閉所等を行っているものとみなす。
 - (2) 月単位の週休2日 対象期間の全ての月毎に現場閉所等の日数が、4週8休(現場閉所等の割合が28.5%(8日/28日)以上のものをいう。以下同じ。)以上であるものをいう。ただし、当該期間に、暦上の土曜日及び日曜日の現場閉所等では4週8休に満たない月又は日数が28日に満たない月を含む場合においては、当該月の対象期間内の土曜日及び日曜日の合計日数以上の現場閉所等を行うことにより、4週8休以上であるものとみなす。
- 3 本適用工事に係る用語の定義は、次の各号に定めるものとする。
 - (1) 現場閉所 巡回パトロール、保守点検等の現場管理上必要な作業を行う場合を除き、現場事務所での作業を含めて1日を通して現場及び現場事務所が閉所された状態をいう。
 - (2) 現場休息 分離発注工事の場合に、各発注工事単位で、現場事務所での作業を含めて1日を通して現場作業が無い状態をいう。
 - (3) 対象期間 工事着手日(準備期間(契約上の工事の始期から現場事務所などの設置、測量、本体工事又は仮設工事のいずれか最も早い日までの期間をいう。)を除く。)から工事の完成日(後片付け期間(契約図書に基づく工事目的物の施工が全て完了し、余剰資材等の撤去、現場の清掃等、工事の完成検査を受けるために必要な作業を行う期間をいう。)を除く。)までの期間をいう。ただし、次の期間は対象期間から除くものとする。
 - ア 年末年始6日間及び夏季休暇3日間
 - イ 工場製作のみが行われている期間
 - ウ 災害時の緊急対応その他受注者の責めによらず、休工又は現場作業を余儀なくされた期間
- 4 受注者は、工事着手までに監督員に対し、週休2日実施の有無及び実施する週休2日の区分について申し出るとともに、実施する場合は、現場閉所(現場休息)計画表兼実績表(以下「計画表」という。)を提出するものとする。
なお、工事着手前に週休2日を実施しない旨を申し出た場合は、工事着手後の週休2日

を実施する旨の申出は受け付けないものとする。

- 5 受注者は、天候を理由として現場閉所等を行う場合のほか、次に掲げる場合は、監督員との協議により工事着手後であっても週休日を変更することができるものとする。

- (1) 品質管理、安全管理等のため作業を継続して行う必要がある場合
- (2) その他工程の都合上やむを得ない場合

- 6 受注者は、当該工事が週休2日適用工事である旨を、施設管理者の承諾を得て所定の様式により公衆の見やすい場所に掲示しなければならない。

- 7 受注者は、計画表に現場閉所等の状況を記入し、現場閉所等の状況が確認できる書類（工事日誌、出勤簿等をいう。）とともに毎月7日（7日が閉庁日の場合は翌開庁日）まで及び工事完成後速やかに、工事打合せ簿により監督員に提出し、確認を受けるものとする。

- 8 週休2日を理由とする工期延長については、認めないものとする。

- 9 受注者は、週休2日を実施できなくなった場合は、速やかにその旨及び理由を工事打合せ簿により監督員に報告するものとする。

- 10 経費については、次の各号に掲げる現場閉所等の実績に基づき、当該各号に定める補正係数を用いて労務費（予定価格のもととなる工事費の積算に用いる複合単価、市場単価及び物価資料の掲載価格（材工単価）の労務費とする。）及び現場管理費を補正するものとする。

なお、発注時点では、週休2日の経費を見込んでおらず、現場閉所等の実績に基づき、変更契約を行うものとする。

- (1) 完全週休2日（土日）

ア 労務費 1.02

イ 現場管理費 1.01

- (2) 月単位の週休2日

労務費 1.02

- 11 週休2日を達成したときは、工事成績評定表の「工程管理」及び「創意工夫」において評価するものとする。

なお、週休2日を達成できなかった場合であっても、工事成績評定は減点しない。

- 12 計画表その他の提出資料に虚偽の記載等を行った場合は、指名除外措置の対象となる場合がある。

福山市内浦旧学校施設プール解体工事

共 通	
01	解体工事特記仕様書(1)
02	解体工事特記仕様書(2)
03	附近見取図・配置図
04	平面図・仕上表
05	立面図・断面図
06	プール断面詳細図
07	展開図
08	建具表
09	杭伏図・基礎伏図
10	土間伏図・プール底土間伏図
11	天井伏図・梁伏図・軸組図
12	外構撤去図
13	外構詳細図
14	給排水図
15	プールろ過装置図(参考図)
16	仮設計画図
17	解体後整地計画図
18	将来道路計画図
19	アスベスト調査結果図・撤去図
20	屋内運動場参考平面図

福山市建設局建築部営繕課				発注 2025年 9月	
主務	課員	次長	課長補佐	営繕課長	建築部長

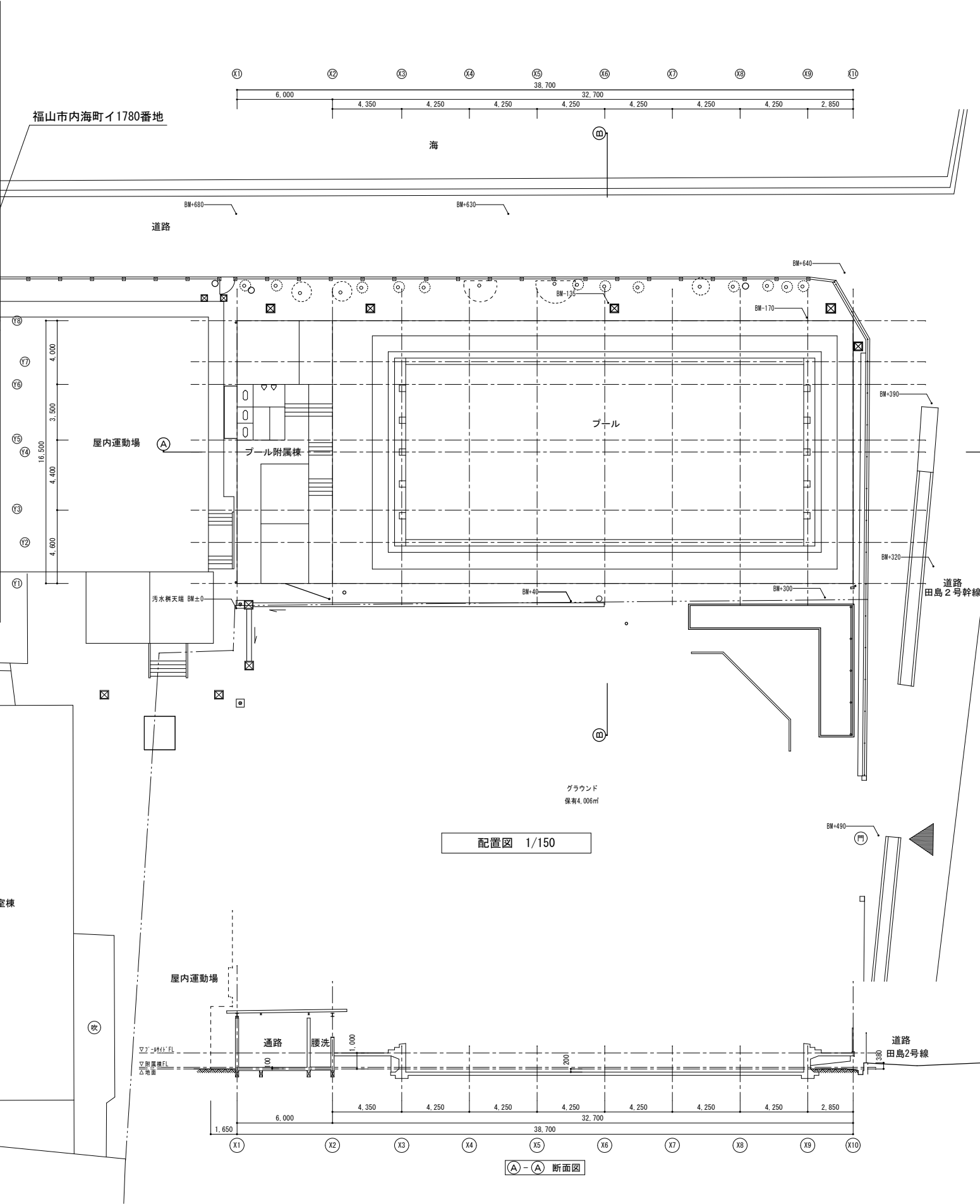
解体工事特記仕様書		章 項		特 記 事 項		章 項		特 記 事 項		章 項		特 記 事 項	
I 工 事 概 要 1. 工事名称 2. 工事場所 3. 敷地面積 4. 解体建物概要 1) 構造・規模 2) 新築工事の着工日 3) 耐火 4) その他 5. 工事範囲 6. 別途工事 ※本工事は、法定外の労務保険を見込んでいます。 II 建 築 工 事 仕 様 1. 共通仕様 2. 特記仕様		① 一般共通事項 ② 監理(主任)技術者 ③ 官公署手続き等 ④ 工事実績情報の登録 ⑤ 別契約の関連工事との調整等 ⑥ 工事工程表 ⑦ 施工計画書 ⑧ 工事の記録 ⑨ 施工管理		⑩ 電気保安技術者 ⑪ 施工条件 ⑫ 施工中の安全確保 ⑬ 近隣との折衝 ⑭ 発生材の処理 ⑮ 施工計画調査 ⑯ 施工数量調査 ⑰ 施工の検査 ⑱ 工事履行報告書 ⑲ 埋設物等の報告 ⑳ 地下埋設物調査 ㉑ 家電リサイクル法対象機器の処分 ㉒ 完成時の提出書類 ㉓ 試掘 ㉔ 自社施工を求める対象工種 ㉕ 情報共有システム		① 仮設工事 ② 監督員事務所 ③ 受注者事務所等 ④ 工事用水 ⑤ 工事用電力 ⑥ 事前措置 ⑦ 解体順序 ⑧ 杭、基礎等 ⑨ 構内舗装等 ⑩ 地下埋設物 ⑪ 埋設配管 ⑫ 整地・埋戻し盛土 ⑬ 解体後の閉障 ⑭ 建設発生土 ⑮ 施工計画調査 ⑯ 1 特別管理産業廃棄物等と		① 騒音・粉塵等の対策(仮囲い等の安全施設) ② 防音パネル等を取り付ける足場等の設置範囲及び高さ等 ③ 監督員事務所 ④ 受注者事務所等 ⑤ 工事用水 ⑥ 工事用電力 ⑦ 解体工事着手前に工事対象区域内に仮囲い ⑧ 防音パネル等を取り付ける足場等の設置範囲及び高さ等 ⑨ 騒音・振動計を設置すること ⑩ 給排水、ガス管、電気ケーブル、下水道等の供給管等の切断及び併、配管等の撤去は本工事に含む ⑪ 基礎の解体撤去は、騒音・振動等に配慮して分別解体し、砂利地業・割り石まで行なうこと ⑫ 1) 基礎の解体撤去は、騒音・振動等に配慮して分別解体し、砂利地業・割り石まで行なうこと ⑬ 1) 基礎の解体撤去は、騒音・振動等に配慮して分別解体し、砂利地業・割り石まで行なうこと ⑭ 1) 基礎の解体撤去は、騒音・振動等に配慮して分別解体し、砂利地業・割り石まで行なうこと ⑮ 1) 基礎の解体撤去は、騒音・振動等に配慮して分別解体し、砂利地業・割り石まで行なうこと ⑯ 1) 基礎の解体撤去は、騒音・振動等に配慮して分別解体し、砂利地業・割り石まで行なうこと ⑰ 1) 基礎の解体撤去は、騒音・振動等に配慮して分別解体し、砂利地業・割り石まで行なうこと ⑱ 1) 基礎の解体撤去は、騒音・振動等に配慮して分別解体し、砂利地業・割り石まで行なうこと ⑲ 1) 基礎の解体撤去は、騒音・振動等に配慮して分別解体し、砂利地業・割り石まで行なうこと ⑳ 1) 基礎の解体撤去は、騒音・振動等に配慮して分別解体し、砂利地業・割り石まで行なうこと ㉑ 1) 基礎の解体撤去は、騒音・振動等に配慮して分別解体し、砂利地業・割り石まで行なうこと ㉒ 1) 基礎の解体撤去は、騒音・振動等に配慮して分別解体し、砂利地業・割り石まで行なうこと ㉓ 1) 基礎の解体撤去は、騒音・振動等に配慮して分別解体し、砂利地業・割り石まで行なうこと ㉔ 1) 基礎の解体撤去は、騒音・振動等に配慮して分別解体し、砂利地業・割り石まで行なうこと ㉕ 1) 基礎の解体撤去は、騒音・振動等に配慮して分別解体し、砂利地業・割り石まで行なうこと		① 特別管理産業廃棄物の処理 ② 特別管理産業廃棄物の処分等 ③ 廃石綿等 ④ PCB含有機器類 ⑤ PCB含有シーリング材 ⑥ ダイオキシン類 ⑦ 特殊な建設副産物の回収及び処分 ⑧ 事前調査 ⑨ 石綿含有建材の除去及び処理 ⑩ 除去工事共通事項 ⑪ 石綿含有吹付け材の除去		※ 無し ・ 有り () ④特定化学物質等 ※ 無し ・ 有り () 処分等の必要な特別管理産業廃棄物は、関係法令に従い適切に処分すること。又、施工調査によって、判明した箇所も、処分方法等を監督員と協議し、同様に処分すること。 廃石綿等の処理は、解体仕様書6章「石綿含有建材の除去及び処理」による。 事前調査対象機器は次による。 PCB含有シーリング材の分析調査及び撤去は次による。 特別管理産業廃棄物の分析調査箇所数(計)箇所)分析調査箇所※図示 撤去範囲は、次のとおりとし、PCB含有シーリング材はPCBが飛散しないように適当な容器に納め、適切な場所に保管し、調査を作成の上、合わせて監督員に引渡すこと。 廃棄物焼却炉からの排出物の処分 目視及び設計図書等により、あらかじめ事前に次の事項について事前調査を行い、調査結果をとりまとめて監督員に提出するとともに、その写しを工事の現場に備え置く。また、関係法令等に基づき、官公署へ報告を行う。 石綿粉じん濃度測定 石綿粉じん濃度測定を行い、記録し監督員に報告する。 1) 専門工事業者 2) 作業主任者及び特別管理産業廃棄物管理責任者 3) 除去作業者 4) 施工計画書 5) 表示及び掲示 6) 保護具・保護衣 7) 官公署その他への手続き 8) 適用基準等 9) 石綿含有吹付け材の除去 1) 処理を行う石綿含有吹付け材の仕様及び部位 2) 作業場の隔離、養生等	

		株式会社 渋谷設計		一級建築士事務所 知事登録 23(1)第4971号 一級建築士 渋谷和正 大臣登録 第301321号		福山市建設局建築部営繕課		工事名称 福山市内浦旧学校施設 プール解体工事		図面No 01	
		〒720-0812 福山市霞町4丁目7番12-2号 TEL 084(926)3438 FAX 084(926)3622				設計 2025年 8月		図面名称 解体工事特記仕様書 (1)		図面No A2版 71% A3版 50%	

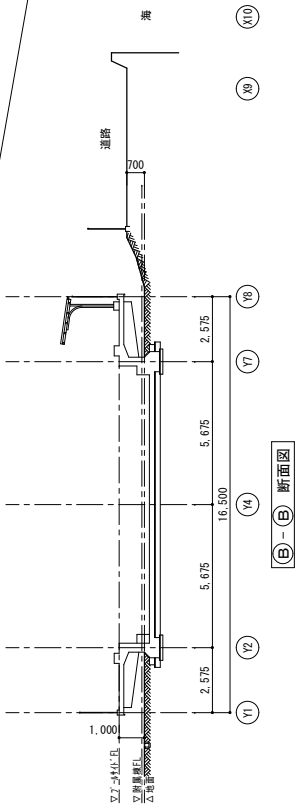
特記事項		章	項	特記事項	章	項	特記事項	章	項	特記事項											
⑤ 石綿含有建材の除去及び処理	⑤除去物の処理 ※ 密封処理（二重袋梱包） ・ セメント固化 3) 除去工法 ※ 図面による ・ 共通仕様書による 施工場所（ ） 4) 除去した石綿等の保管、運搬、処分等 ①除去した石綿含有吹き付け材等を搬出するまでの間、現場に保管する場合は、一定の保管場所を定め、シートで覆う等飛散防止措置を講ずる。また、石綿等の保管場所であることの表示を行う。当該工事により発生する石綿を含む廃棄物は、下記の処分先を見込んでいる。 処分場所（ ） 運搬距離（ ） 受入条件（※平日受入 ・ ） ※ 埋立処分（管理型最終処分場） ・ 中間処理（溶融施設又は無害化処理施設） なお、工事発注後に明らかになったやむをえない事情により、上記の指定によりがたい場合は、監督員と協議すること。 ②石綿を廃棄物として排出した時は、その都度、排出量と処理先を監督員に報告するとともに、産業廃棄物管理票（マニフェスト）の写しを添付した廃棄物処理報告書を提出する。 5) 確認及び後片付け ①関係法令等に基づき、石綿等に関する知識を有する者等により、除去が完了したことを確認する。 ②確認の後に、除去面に粉じん飛散防止処理剤等を散布する。 ③養生用のプラスチックシートの撤去に先立ち、高性能真空掃除機で養生面、床等の清掃を行う。 ④養生用のプラスチックシートに付着した粉じんの再飛散を防止するために、シート全面に粉じん飛散抑制剤を散布する。 ⑤壁面等の養生用のプラスチックシートの撤去は、集じん・排気装置で十分に吸引・ろ過し、原則として、隔離空間内部の空気中の総繊維数濃度を測定して、石綿等の粉じんが処理されたことを確認した後に行う。 なお、シートは、取り外して粉じん付着面を内側にして折りたたみ、プラスチック袋に入れる。 ⑥養生を行っていない足場、仮設材を清掃した後に解体搬出する。 ⑦床養生用のプラスチックシートは、粉じん付着面を内側にして折りたたみ、プラスチック袋に入れる。 ⑧養生用のプラスチックシート等の廃棄物は、4 2) ⑤により処理等を行う。 ⑨後片付け終了後は、高性能真空掃除機で床等の清掃をする。	5		化した状態で作業を行う。なお、湿潤化が著しく困難な場合は、除じん性能を有する電動工具を使用するなど粉じんの発散を防止する。 ③除去した石綿含有仕上塗材の廃棄物は、耐水性のプラスチック袋等により二重でこん包する。 4) 除去した石綿等の保管、運搬、処分等 6 4) 除去した石綿等の保管、運搬、処分等による。 処分先については、監督員の指示による。 ・ 埋立処分 （ ・ 安定型最終処分場 ・ 管理型最終処分場 ） ・ 中間処理 （ 溶融施設又は無害化処理施設 ） なお、工事発注後に明らかになったやむをえない事情により、上記の指定によりがたい場合は、監督員と協議すること。 5) 確認及び後片付け ①関係法令等に基づき、石綿等に関する知識を有する者等により、除去が完了したことを確認する。 ②養生シート等の撤去にあたっては、シート等を十分清掃する。																	
	5 石綿含有保温材等の除去 (6.4.1～6.4.4)	1) 処理を行う石綿含有保温材等の仕様及び部位 ・ 下記による ⑧ 図面による <table><tr><th>石綿含有保温材等の仕様</th><th>使用部位</th></tr><tr><td>・</td><td>・</td></tr><tr><td>・</td><td>・</td></tr><tr><td>・</td><td>・</td></tr><tr><td>・</td><td>・</td></tr></table> 2) 養生等 ①石綿含有保温材等の除去に伴い、石綿の作業場から外部への飛散防止のため、養生シート等を用いて隔離養生（負担不要）を行う。 ②作業場の隔離 （ ・ 行う ※ 行わない ） 石綿含有保温材等の除去にあたり、掻き落とし・破碎・切断による方法の場合は、作業場の隔離を行うこと。 3) 作業場の隔離を行う場合は、4 2) を適用する。 除去工法 ※ 粉じん飛散抑制剤により湿潤化した後に手ばらし ・ 石綿含有吹き付け材の除去による 除去物の処理 （ ※ 密封処理（二重袋梱包） ・ セメント固化 ） 4) 除去した石綿等の保管、運搬、処分等 4 4) 除去した石綿等の保管、運搬、処分等による。 5) 確認及び後片付け ①関係法令等に基づき、石綿等に関する知識を有する者等により、除去が完了したことを確認する。 ②確認の後に、除去面に粉じん飛散防止処理剤等を散布する。 ③養生シート等の撤去にあたっては、シート等を十分に清掃する。また、石綿の付着が考えられる場合には、必要に応じて粉じん飛散抑制剤又は粉じん飛散処理剤を散布する。	石綿含有保温材等の仕様	使用部位	・	・	・	・	・	・	・	・									
	石綿含有保温材等の仕様	使用部位																			
・	・																				
・	・																				
・	・																				
・	・																				
⑥ 石綿含有成形板等の除去 (6.5.1～6.5.4)	1) 処理を行う石綿含有成形板等の仕様及び部位 ・ 下記による ⑧ 図面による <table><tr><th>石綿含有成形板等の仕様</th><th>使用部位</th></tr><tr><td>・</td><td>・</td></tr><tr><td>・</td><td>・</td></tr><tr><td>・</td><td>・</td></tr><tr><td>・</td><td>・</td></tr></table> 2) 養生等 石綿含有成形板等の除去に伴い、石綿の作業場から外部への飛散防止のため、養生シート等を用いて作業場所の周辺の養生を行う。 3) 除去工法 ①原則、手ばらしで行う。やむを得ず切断、破壊等しなければならない場合は、常時湿潤化した状態で作業を行う。ただし、石綿を含有するけい酸カルシウム板第一種は、養生シート等で作業場所の隔離養生（負担不要）を行う。 ②除去した石綿含有成形板等の集積及び積込みに当たっては、高所より落下しないことその他、粉じんの飛散防止に努める。 ③破碎された石綿含有成形板等は、湿潤化のうえ、丈夫なプラスチック袋に入れる等飛散防止の措置を講ずる。 4) 除去した石綿等の保管、運搬、処分等 ①処分は原形のままとし、処分先は監督員の指示による。 ・ 石綿含有石こうボード ※ 埋立処分(管理型最終処分場) ○ 石綿含有せっこうボードを除く石綿含有成形板等 ○ 埋立処分(安定型最終処分場) ・ 中間処理（溶融施設） なお、工事発注後に明らかになったやむをえない事情により、上記の指定によりがたい場合は、監督員と協議すること。 ②除去した石綿含有成形板等を現場に保管する場合は、一定の保管場所を定め、他の廃棄物とを分別して保管するものとし、シートで覆う等飛散防止措置を講ずる。また、保管場所には、石綿等の保管場所であることの表示を行う。 ③石綿含有成形板等の運搬に当たっては、運搬車輛の荷台全体をシート等で覆い、飛散防止に努める。 5) 確認及び後片付け ①関係法令等に基づき、石綿等に関する知識を有する者等により、除去が完了したことを確認する。 ②養生シート等の撤去にあたっては、シート等を十分清掃する。	石綿含有成形板等の仕様	使用部位	・	・	・	・	・	・	・	・										
石綿含有成形板等の仕様	使用部位																				
・	・																				
・	・																				
・	・																				
・	・																				
7 石綿含有仕上塗材（下地調整塗材含む）の除去	1) 処理を行う石綿含有仕上塗材（下地調整塗材含む）の仕様及び部位 ・ 下記による ※ 図面による <table><tr><th>石綿含有仕上塗材の仕様</th><th>使用部位</th></tr><tr><td>・</td><td>・</td></tr><tr><td>・</td><td>・</td></tr><tr><td>・</td><td>・</td></tr><tr><td>・</td><td>・</td></tr></table> 2) 養生等 電気グラインダー等の電動工具により除去を行う場合は、石綿の作業場から外部への飛散防止のため、養生シート等を用いて隔離養生（負担不要）を行う。 3) 除去工法 （ 施工場所： ※ 図示 ・ ） ①石綿含有仕上塗材の除去は、高圧水洗工法や剥離剤を用いる工法等により、湿潤化した状態で行う。 ②電気グラインダー等の電動工具により除去を行う場合は、除去する石綿含有仕上塗材を常時湿潤	石綿含有仕上塗材の仕様	使用部位	・	・	・	・	・	・	・	・										
石綿含有仕上塗材の仕様	使用部位																				
・	・																				
・	・																				
・	・																				
・	・																				



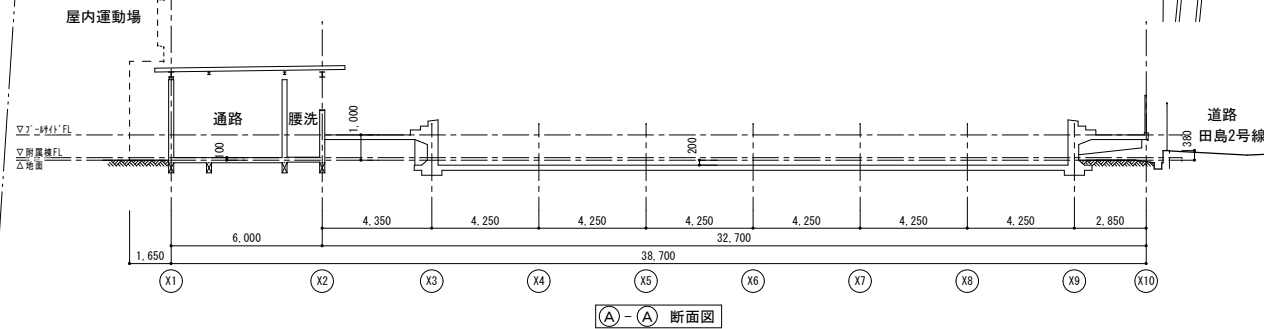
附近見取図 1/2500



配置図 1/150



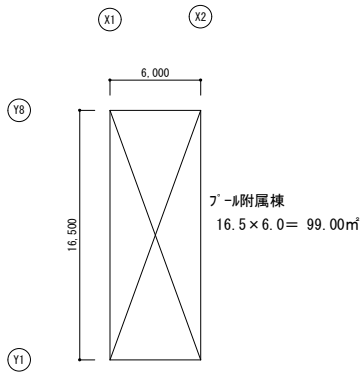
(B)-(B) 断面図



(A)-(A) 断面図

解体建物 概要表

建物名称	構造・階数	延床面積
プール附属棟 プール	鉄骨造 平屋建て RC造 25m×5レーン	16.5×6.0＝ 99.00
合 計		99.00



外部仕上表

	概要
屋根	折板屋根
軒裏	屋根材現わし
外壁	リシン吹付
外部巾木	モルタル

内部仕上表

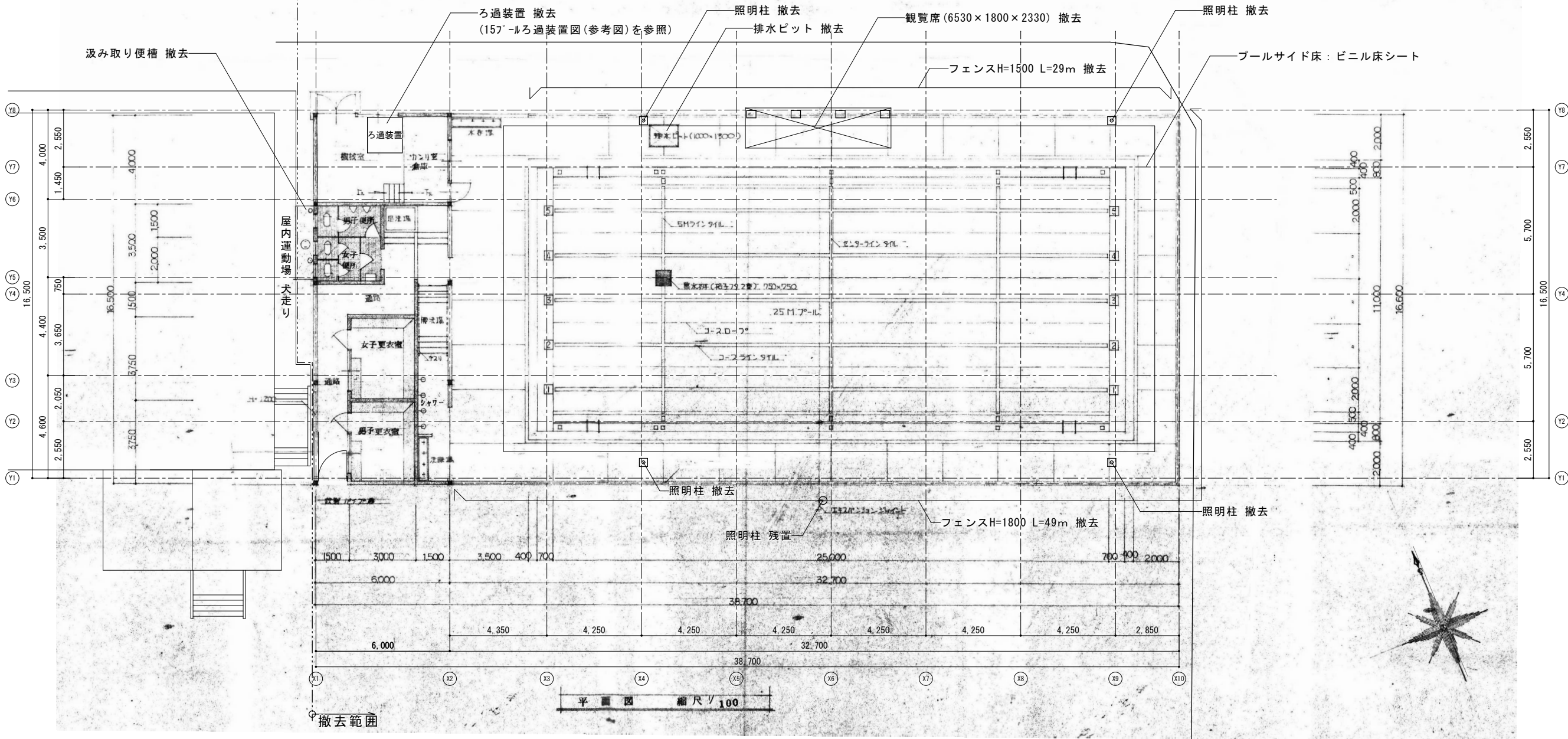
階	室 名	床	巾木	壁	天井
1	機械室	コンクリート	モルタル	モルタル	屋根材現わし
	管理室・倉庫	同上	同上	同上	同上
	女子更衣室	同上	同上	塗装	同上
	男子更衣室	同上	同上	同上	同上
	女子便所	タイル	100角タイル	腰壁：100角タイル(H=1,100) 塗装	同上
	男子便所	同上	同上	同上	同上
	通路	コンクリート	モルタル	リシン吹付	同上
	プール	ユカライト 金コテ仕上t=30 ラインタイル 108×108			
	プールサイド	ビニル床シートt=3			

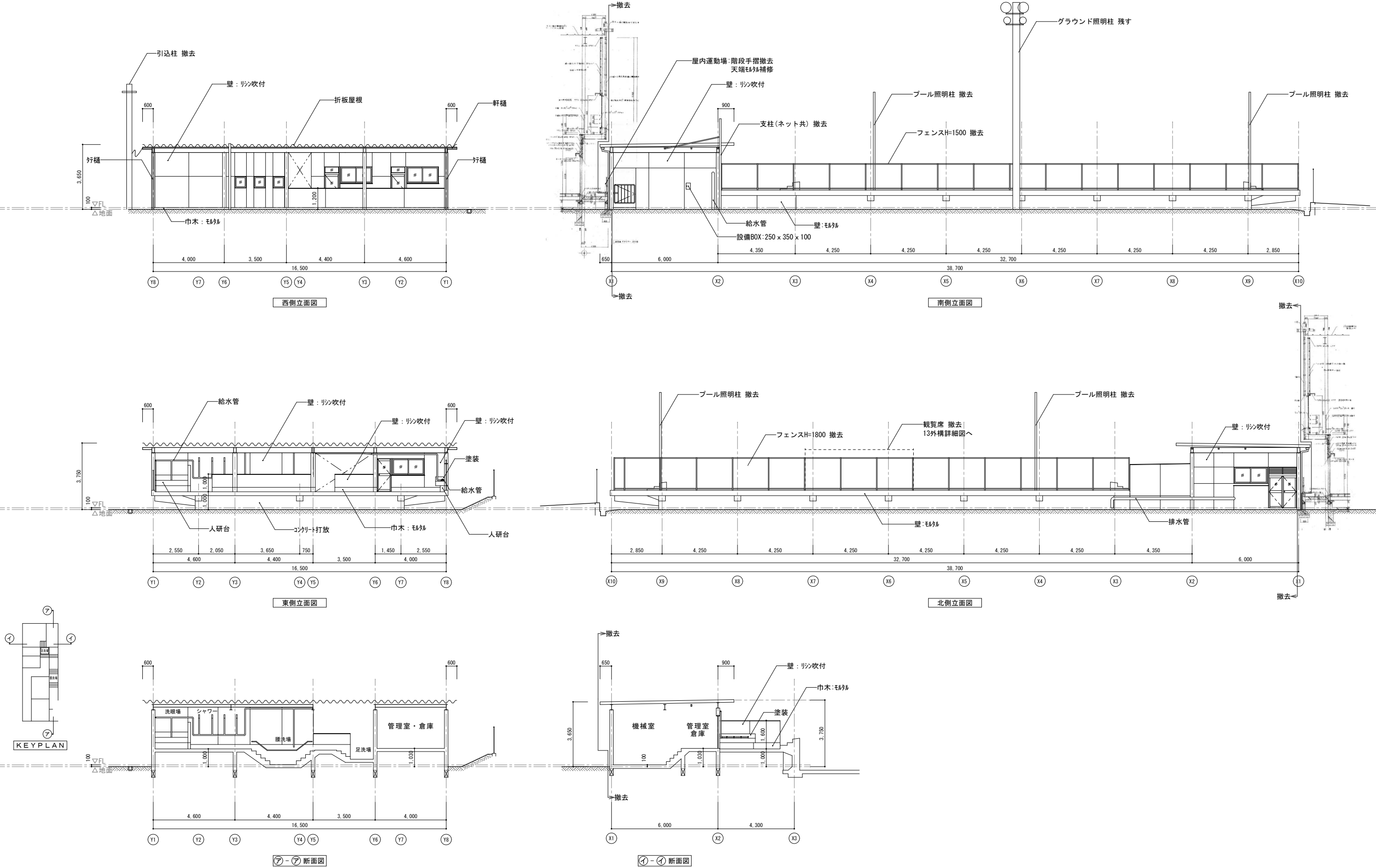
撤去物リスト

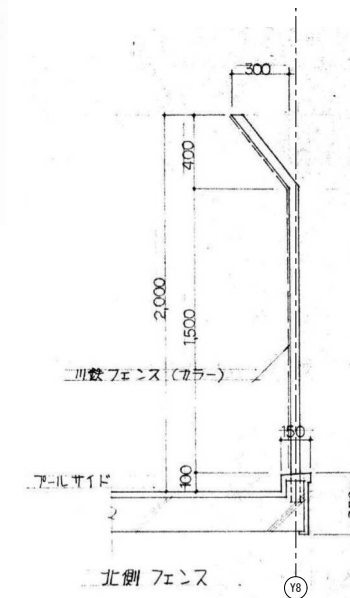
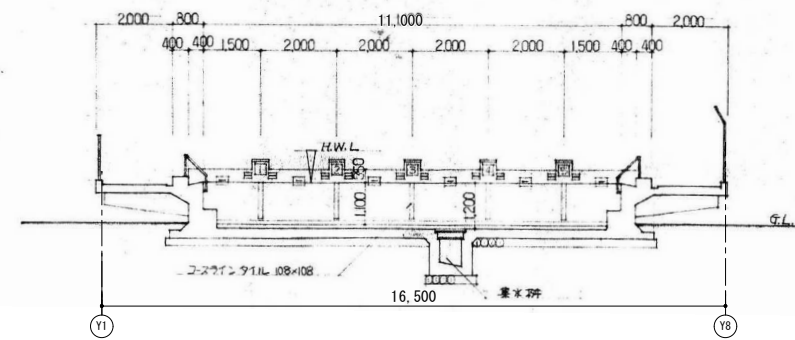
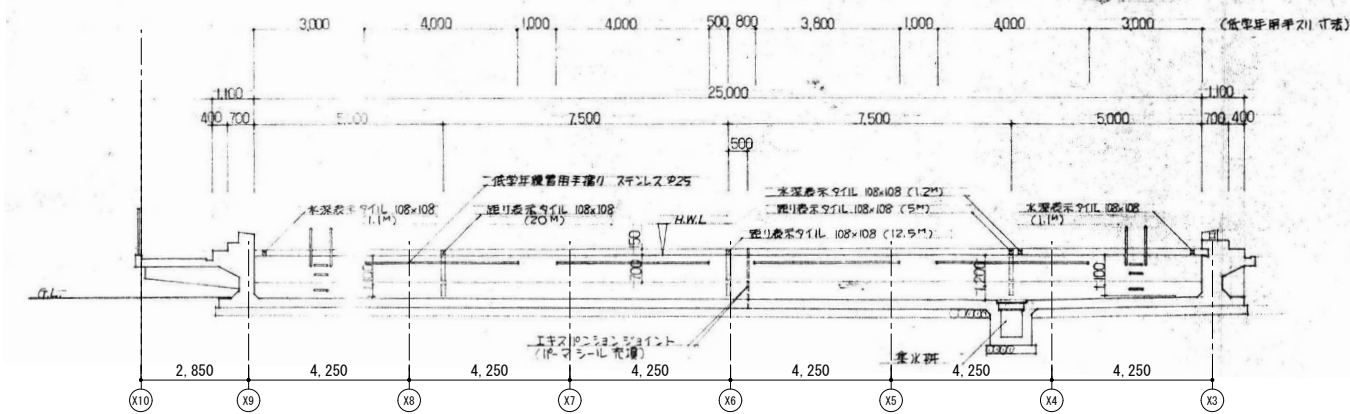
階	室 名	名 称	規格・寸法	数量(ヶ所)
1	機械室	照明器具	40W×1灯用	2
	管理室	ろ過機	能力 70m3/h	1
	倉庫	ろ過装置	540×540×1000	1
		制御盤	600×500×200	1
	男子更衣室	照明器具	40W×1灯用	1
		木製ロッカー	3,100×1,600×450	1
			2,700×1,600×450	1
			1,800×1,300×350	1
		スノコ		1
	女子更衣室	照明器具	40W×1灯用	1
		木製ロッカー	3,100×1,600×350	1
			2,700×1,600×450	1
			1,800×1,300×350	1
		スノコ		1
	共通	照明	壁付	1
		手洗器		1
		汲み取り便槽	3.3×2.0×2	1
	女子	照明器具	40W×1灯用	1
		和風便器		2
	男子	照明器具	40W×1灯用	1
		和風便器		1
		小便器		1
	観覧席	柱・梁		
		スレート屋根		
		コンクリート基礎	2,750×300×1,518	1
		塩ビ樋		
	プールサイド	フェンス	H=1500 L=29m	1
		フェンス	H=1800 L=49m	1
		照明柱		4
	プール	排水ピット	1.35×1.65×2	1

「」内「725」は含有材

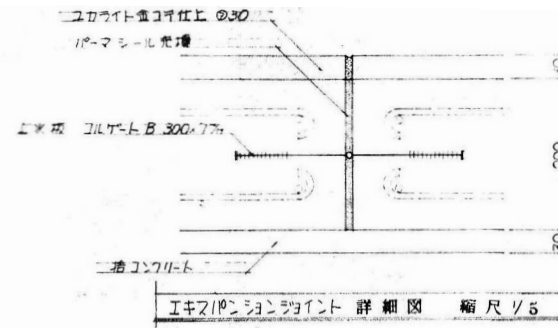
撤去範囲



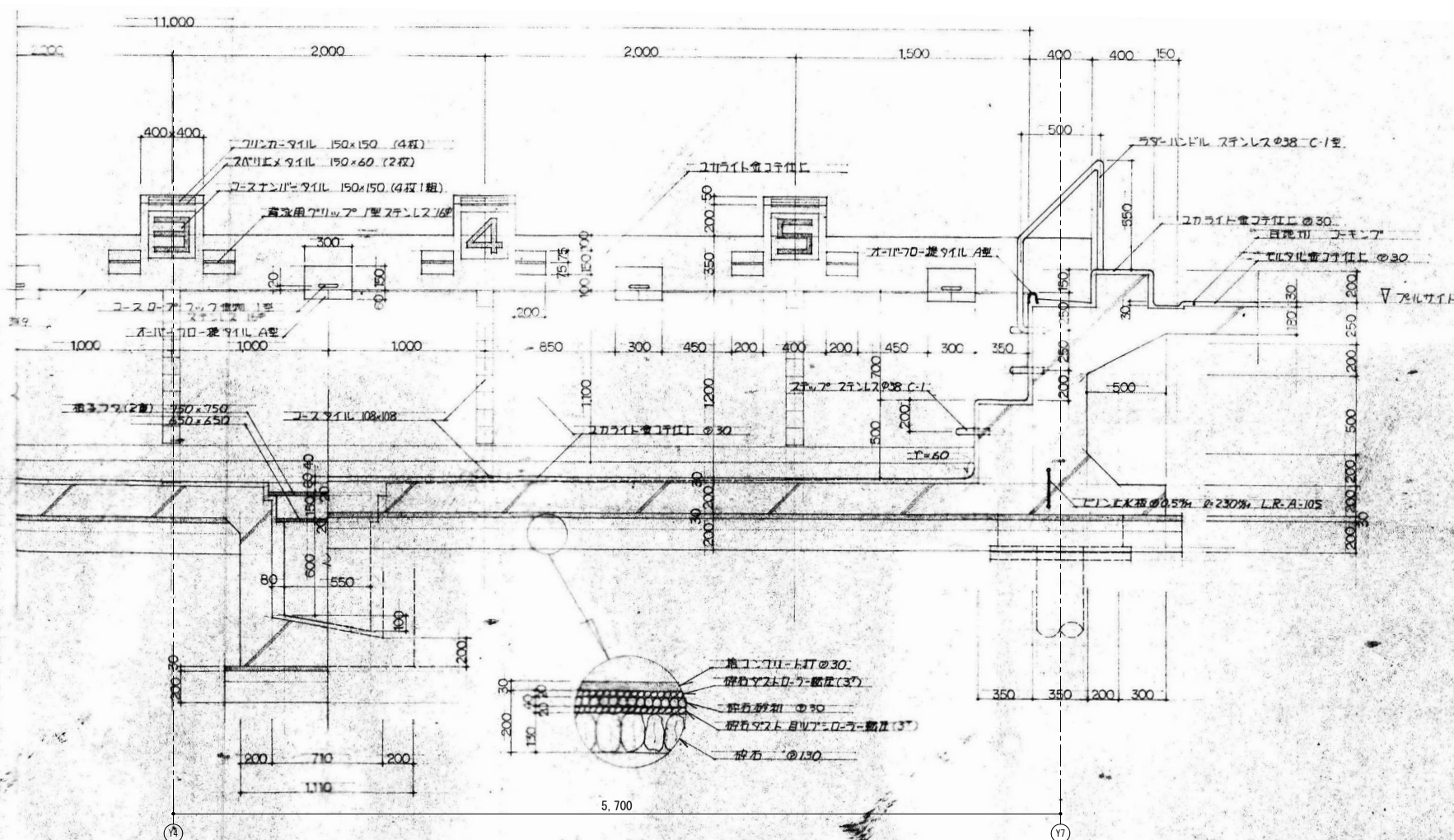
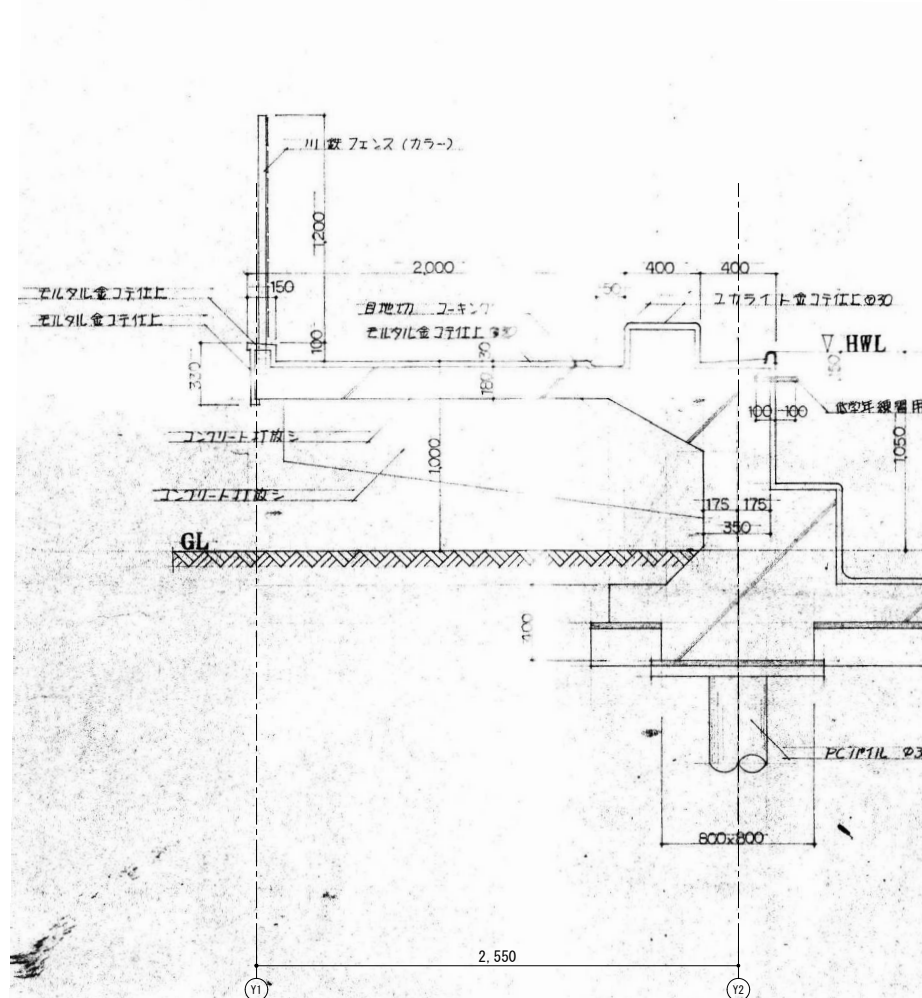




断面図 縮尺 1/100



断面図 縮尺 1/100

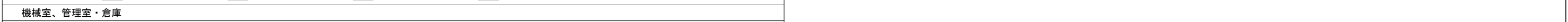


断面詳細図 縮尺 1/20

女子更衣室

男子更衣室

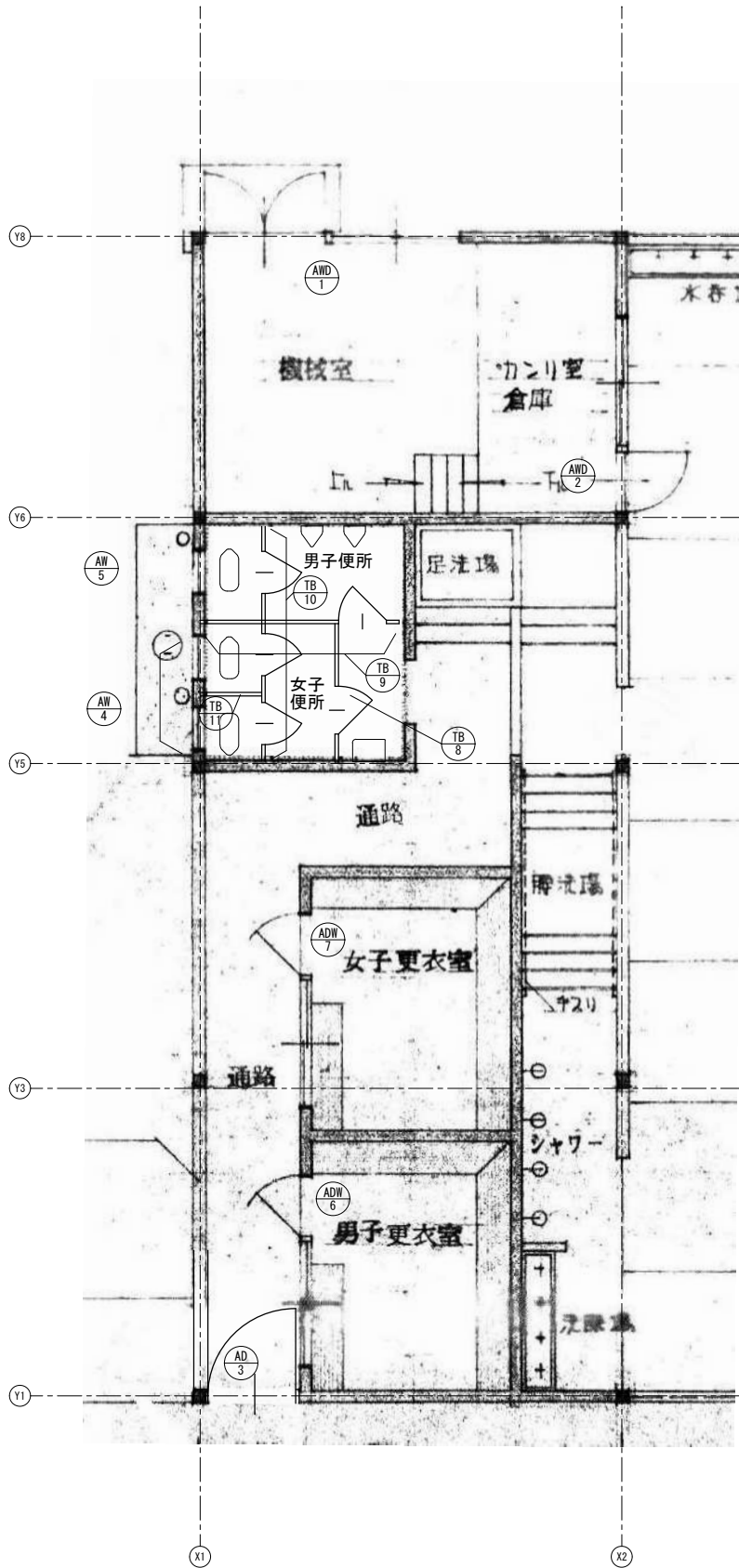
男子便所、女子便所



機械室、管理室・倉庫



通路



符 号 量	ADW 1	× 1	機械室	ADW 2	× 1	管理室・倉庫	AD 3	× 1	通路	AW 4	× 2	女子便所
形 状												
仕 様	アルミ製両開き戸+上部ガラリ+引違い窓			アルミ製片開き戸+引違い窓			鉄製パイプ扉			アルミ製外倒し窓		
ガラス	透明 / 型板 / フィルム貼 / ペアガラス / シングル / 網入 / 無 / 強化 / 普通			透明 / 型板 / フィルム貼 / ペアガラス / シングル / 網入 / 無 / 強化 / 普通			透明 / 型板 / フィルム貼 / ペアガラス / シングル / 網入 / 無 / 強化 / 普通			透明 / 型板 / フィルム貼 / ペアガラス / シングル / 網入 / 無 / 強化 / 普通		
錠	サッシ / シリダ錠 / 無 / 表示錠 / クレセント			サッシ / シリダ錠 / 無 / 表示錠 / クレセント			サッシ / シリダ錠 / 無 / 表示錠 / クレセント			サッシ / シリダ錠 / 無 / 表示錠 / クレセント		
網 戸	SUS / サラン / 無			SUS / サラン / 無			SUS / サラン / 無			SUS / サラン / 無		
額 縁	アルミ / 木製 /			アルミ / 木製 /			アルミ / 木製 /			アルミ / 木製 /		
その他												
符 号 量	AW 5	× 1	男子便所	ADW 6	× 1	男子更衣室	ADW 7	× 1	女子更衣室			
形 状												
仕 様	アルミ製外倒し窓			アルミ製片開き戸+引違い窓			アルミ製片開き戸+引違い窓					
ガラス	透明 / 型板 / フィルム貼 / ペアガラス / シングル / 網入 / 無 / 強化 / 普通			透明 / 型板 / フィルム貼 / ペアガラス / シングル / 網入 / 無 / 強化 / 普通			透明 / 型板 / フィルム貼 / ペアガラス / シングル / 網入 / 無 / 強化 / 普通					
錠	サッシ / シリダ錠 / 無 / 表示錠 / クレセント			サッシ / シリダ錠 / 無 / 表示錠 / クレセント			サッシ / シリダ錠 / 無 / 表示錠 / クレセント					
網 戸	SUS / サラン / 無			SUS / サラン / 無			SUS / サラン / 無					
額 縁	アルミ / 木製 /			アルミ / 木製 /			アルミ / 木製 /					
その他												
符 号 量	TB 8	× 1	便所	TB 9	× 1	便所	TB 10	× 1	便所	TB 11	× 1	便所
形 状												
仕 様	トイレブース			トイレブース			トイレブース			トイレブース		
ガラス	透明 / 型板 / フィルム貼 / ペアガラス / シングル / 網入 / 無 / 強化 / 普通			透明 / 型板 / フィルム貼 / ペアガラス / シングル / 網入 / 無 / 強化 / 普通			透明 / 型板 / フィルム貼 / ペアガラス / シングル / 網入 / 無 / 強化 / 普通			透明 / 型板 / フィルム貼 / ペアガラス / シングル / 網入 / 無 / 強化 / 普通		
錠	サッシ / シリダ錠 / 無 / 表示錠 / クレセント			サッシ / シリダ錠 / 無 / 表示錠 / クレセント			サッシ / シリダ錠 / 無 / 表示錠 / クレセント			サッシ / シリダ錠 / 無 / 表示錠 / クレセント		
網 戸	SUS / サラン / 無			SUS / サラン / 無			SUS / サラン / 無			SUS / サラン / 無		
額 縁	アルミ / 木製 /			アルミ / 木製 /			アルミ / 木製 /			アルミ / 木製 /		
その他												



株式会社 渋谷設計
〒720-0812 福山市霞町4丁目7番12-2号
TEL 084(926)3438 FAX 084(926)3622

一級建築士事務所 知事登録 23(1)第4971号
一級建築士 渋谷和正 大臣登録 第301321号



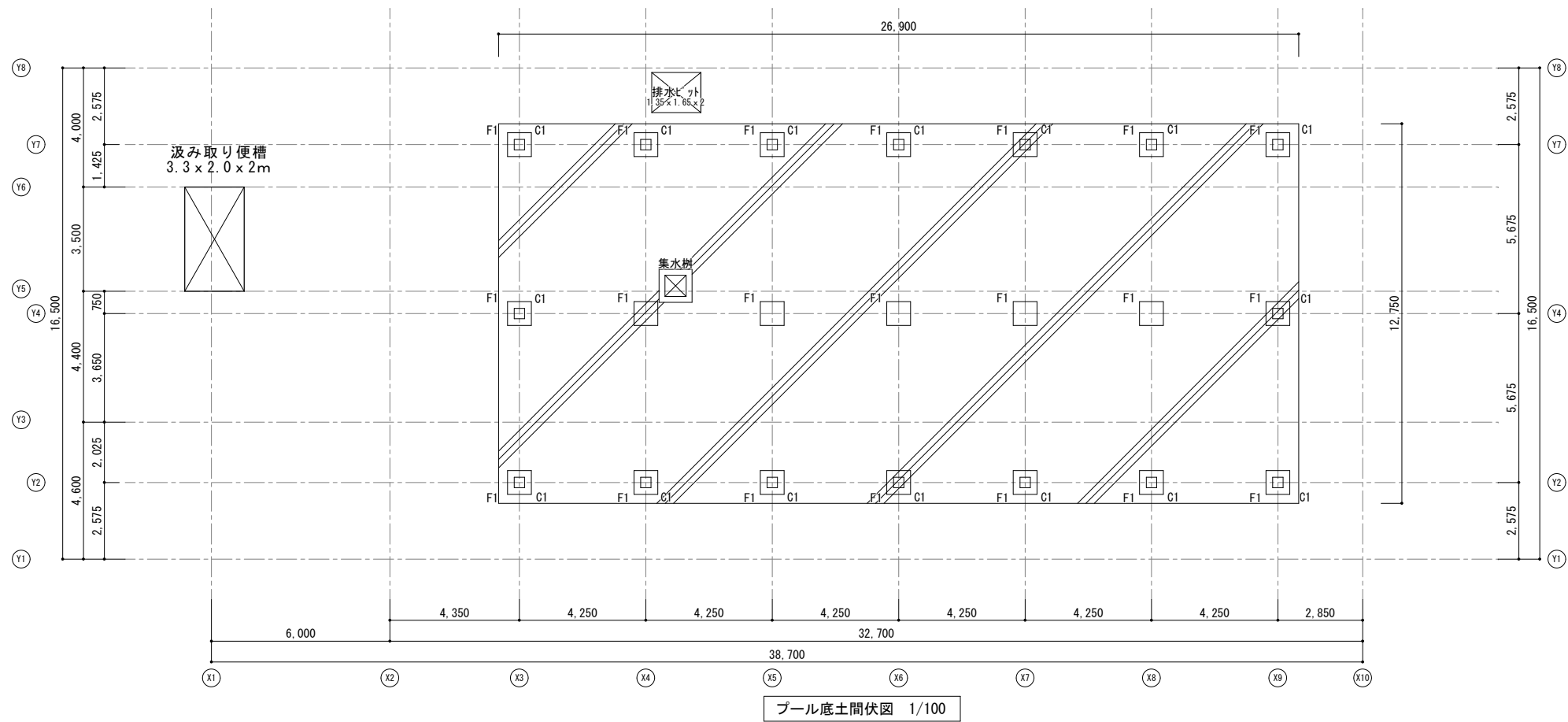
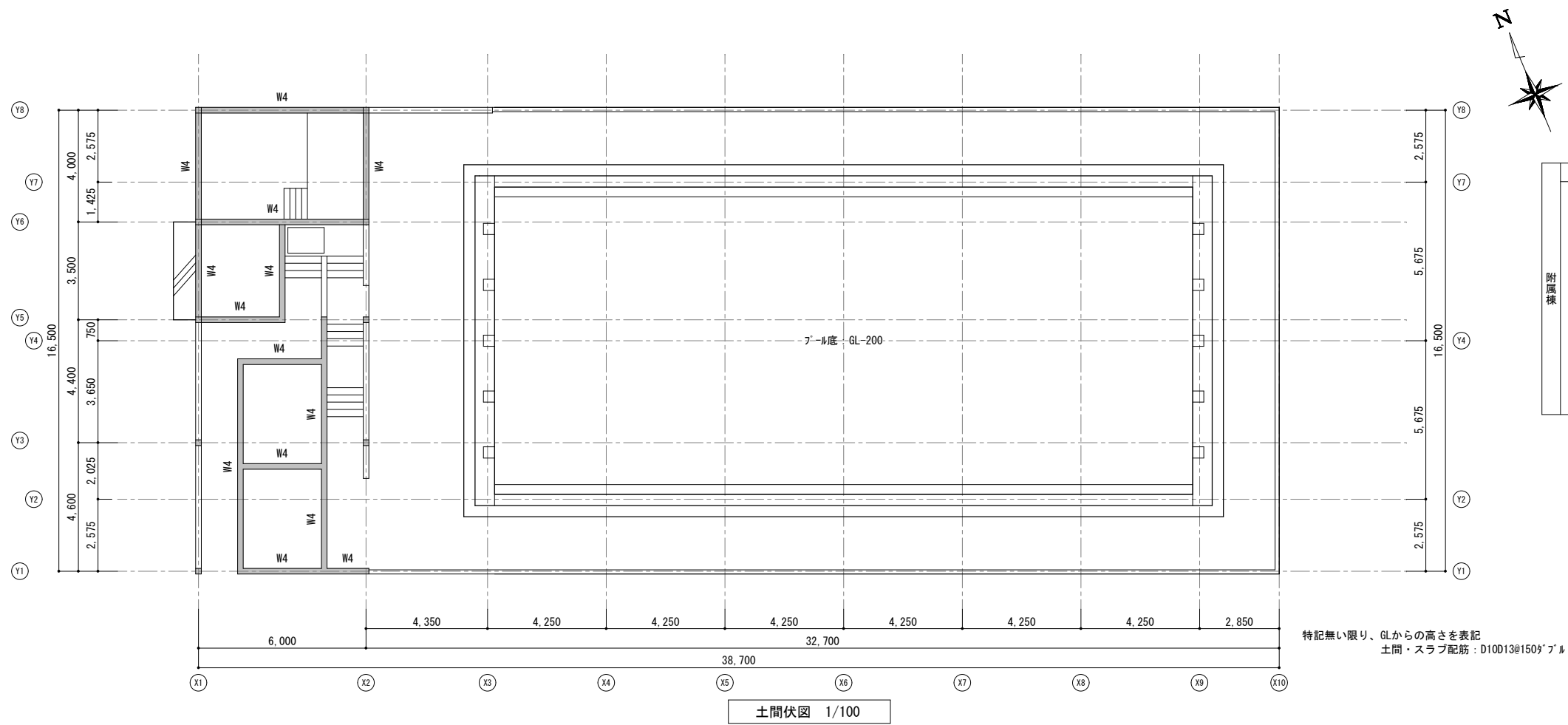
福山市建設局建築部営繕課
2025年 8月

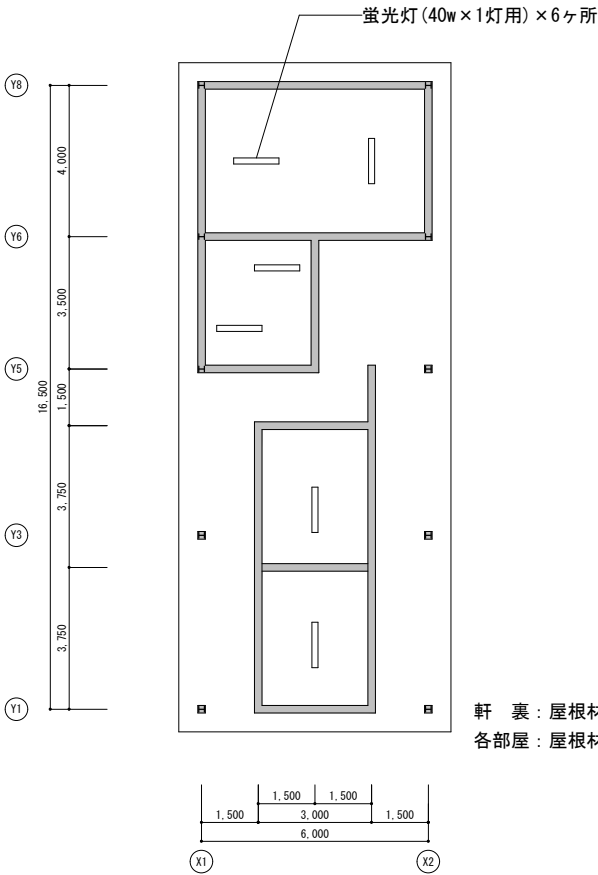
工事名称
福山市内浦旧学校施設プール解体工事
図面名称
建具表

1/50

図面No
08
A2版 71%
A3版 50%

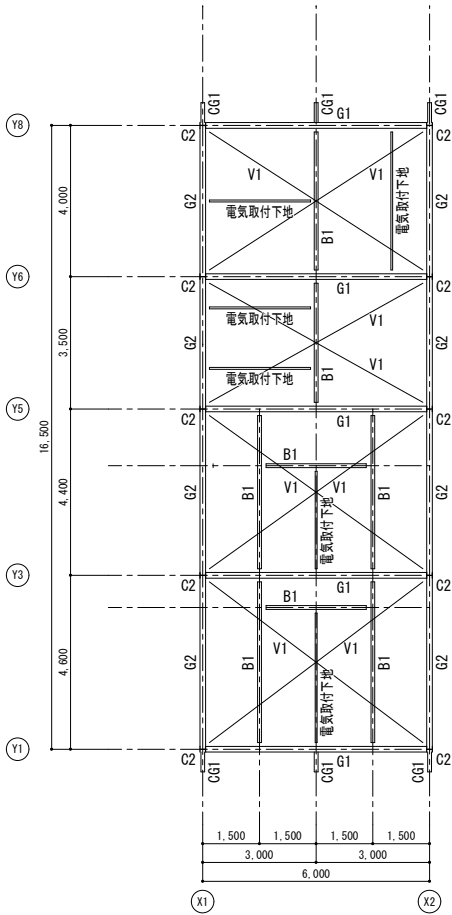






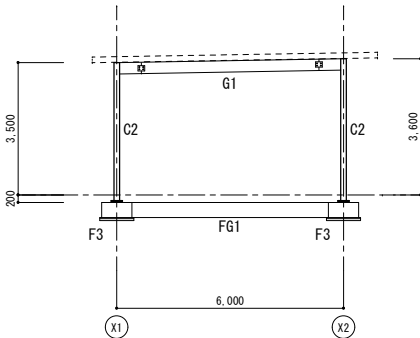
天井伏図 1/100

軒 裏：屋根材現わし
各部屋：屋根材現わし

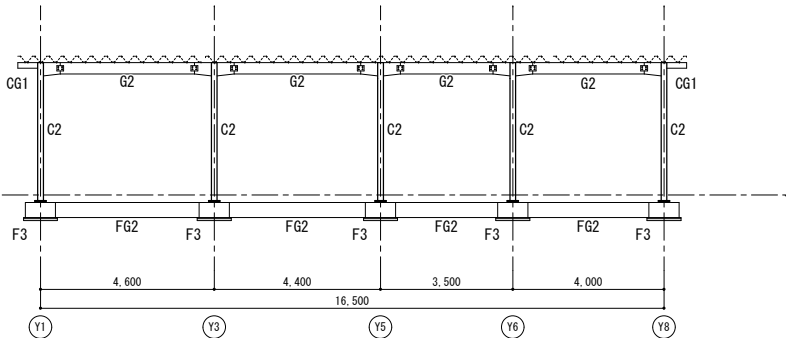


梁伏図 1/100

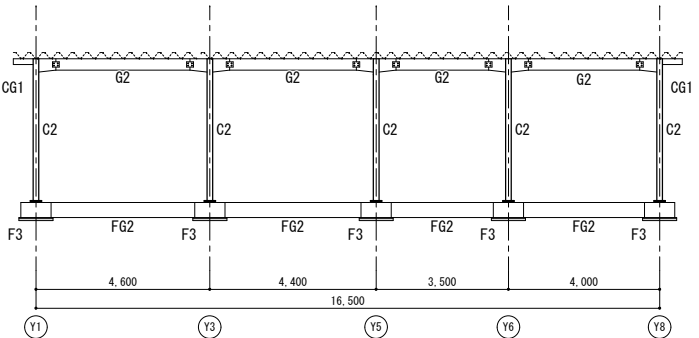
符号	サイズ
C2	H-150×150×7×10
G1	H-200×200×8×12
G2	H-200×200×8×12
B1	H-100×100×6×8
CG1	□-150×100×3.2
V1	φ32
電気取付下地	C-60×30×10×2.3



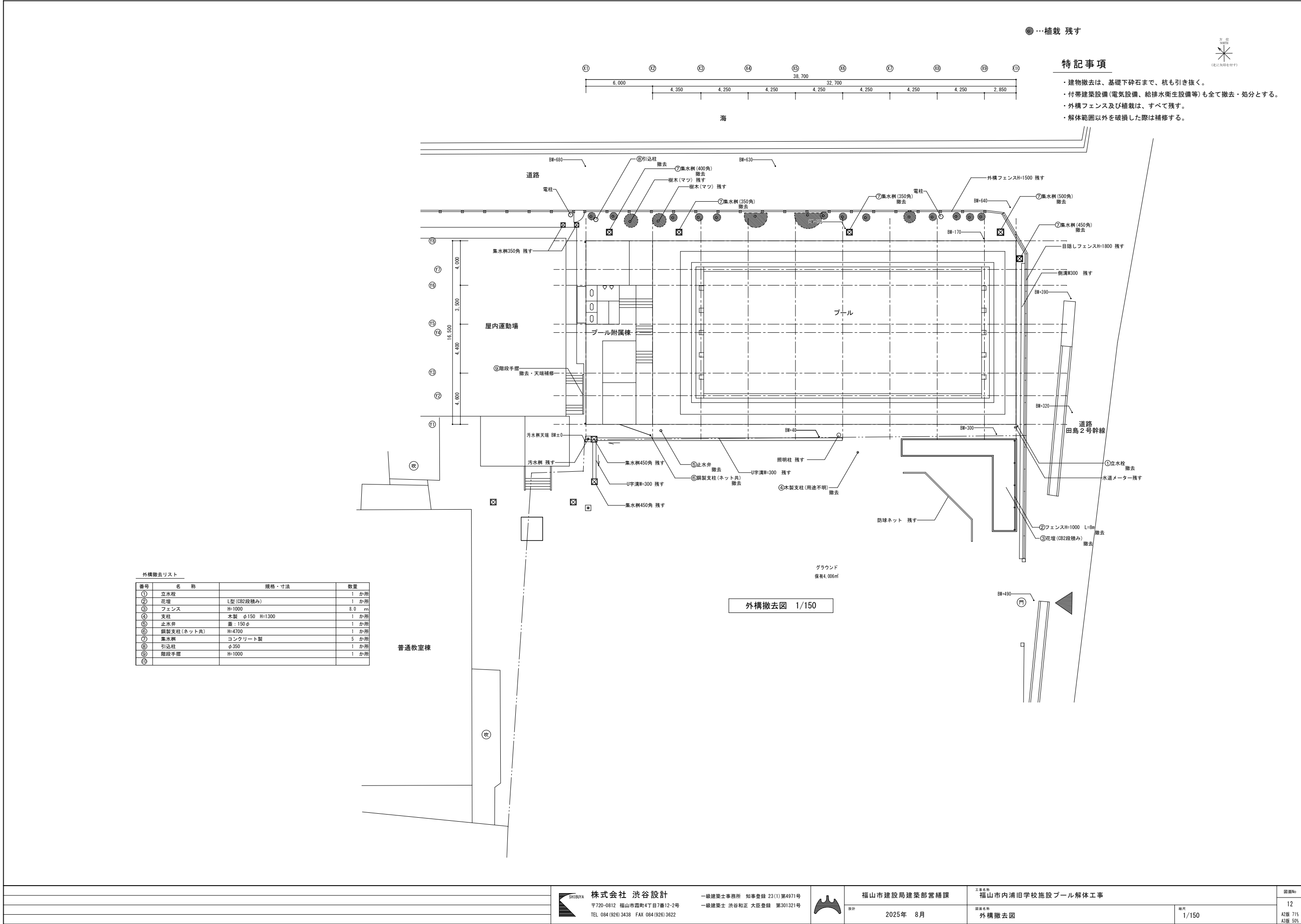
Y1, 3, 5, 6, 8軸組図 1/100

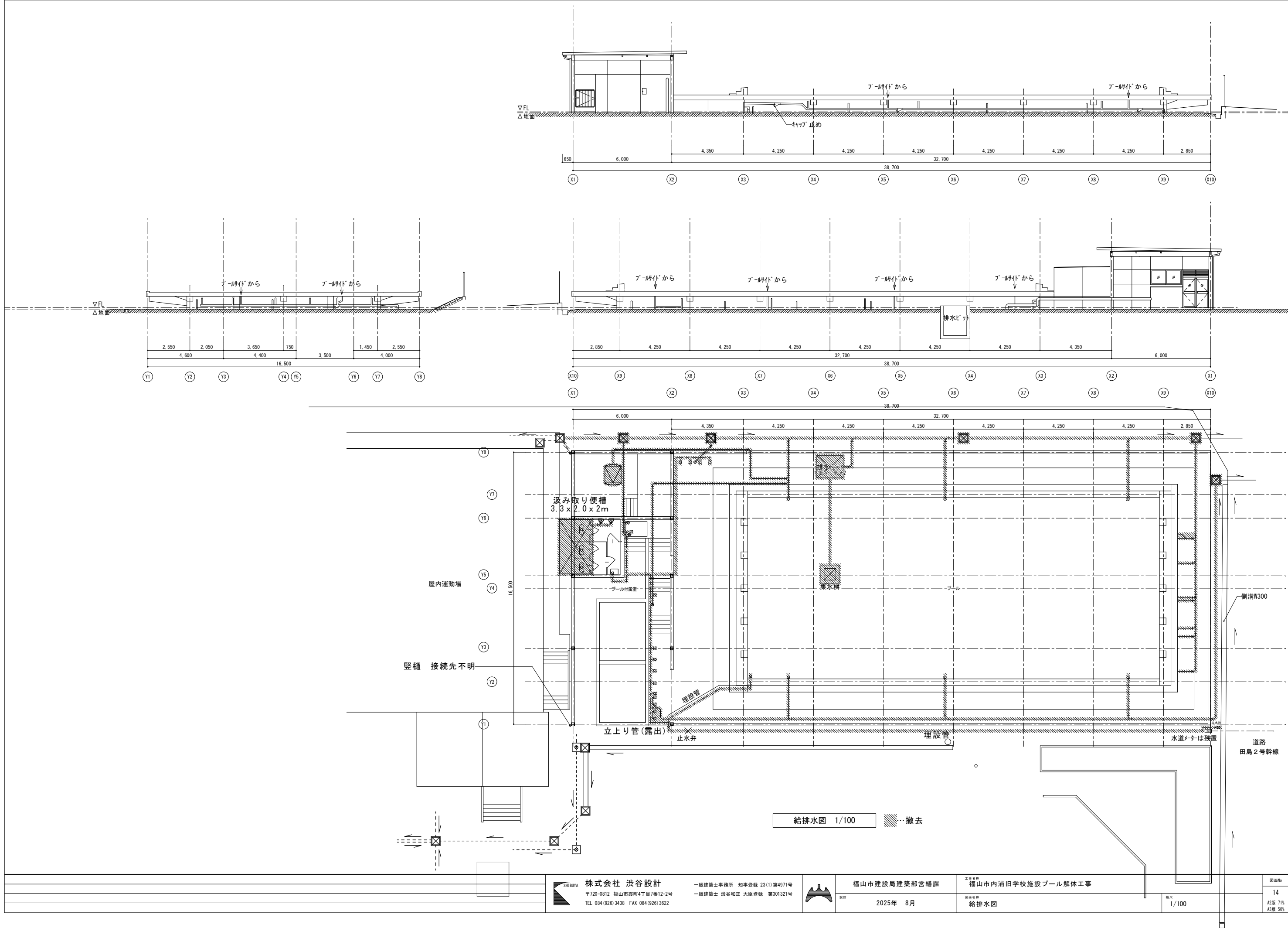


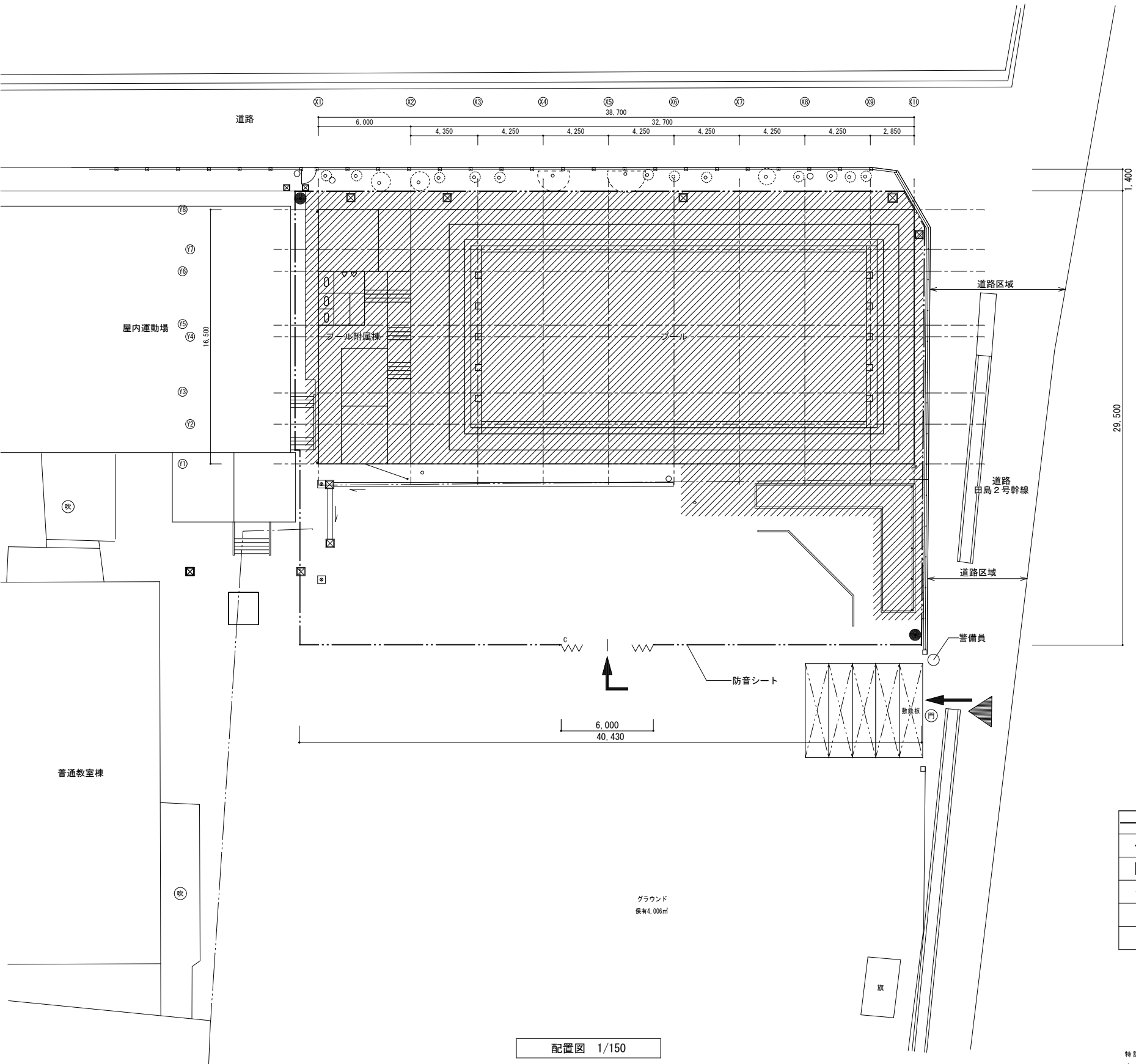
X1軸組図 1/100



X2軸組図 1/100

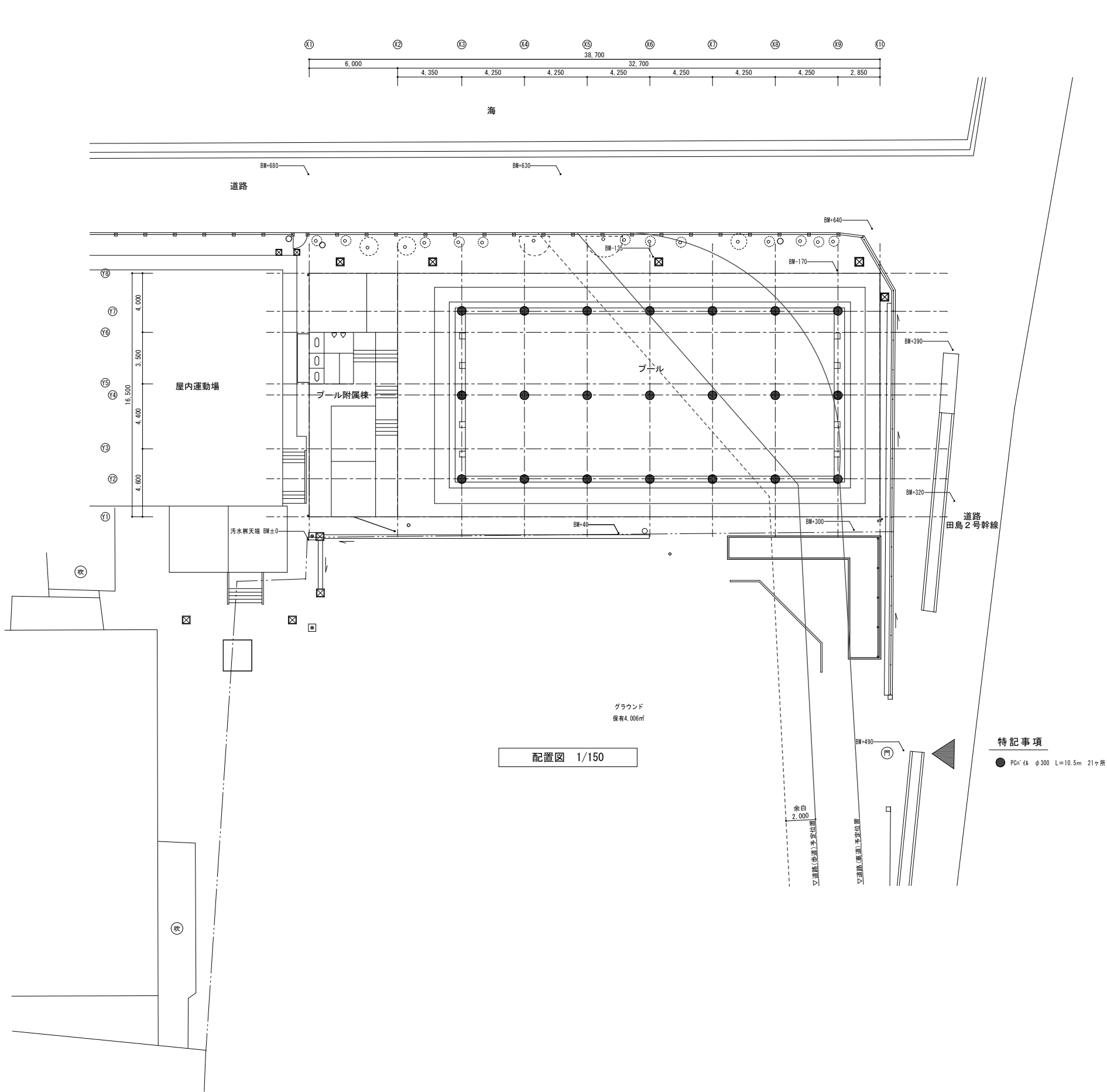


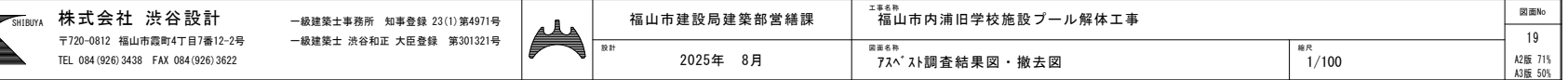
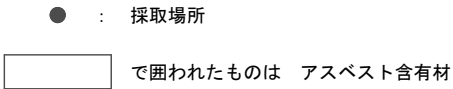


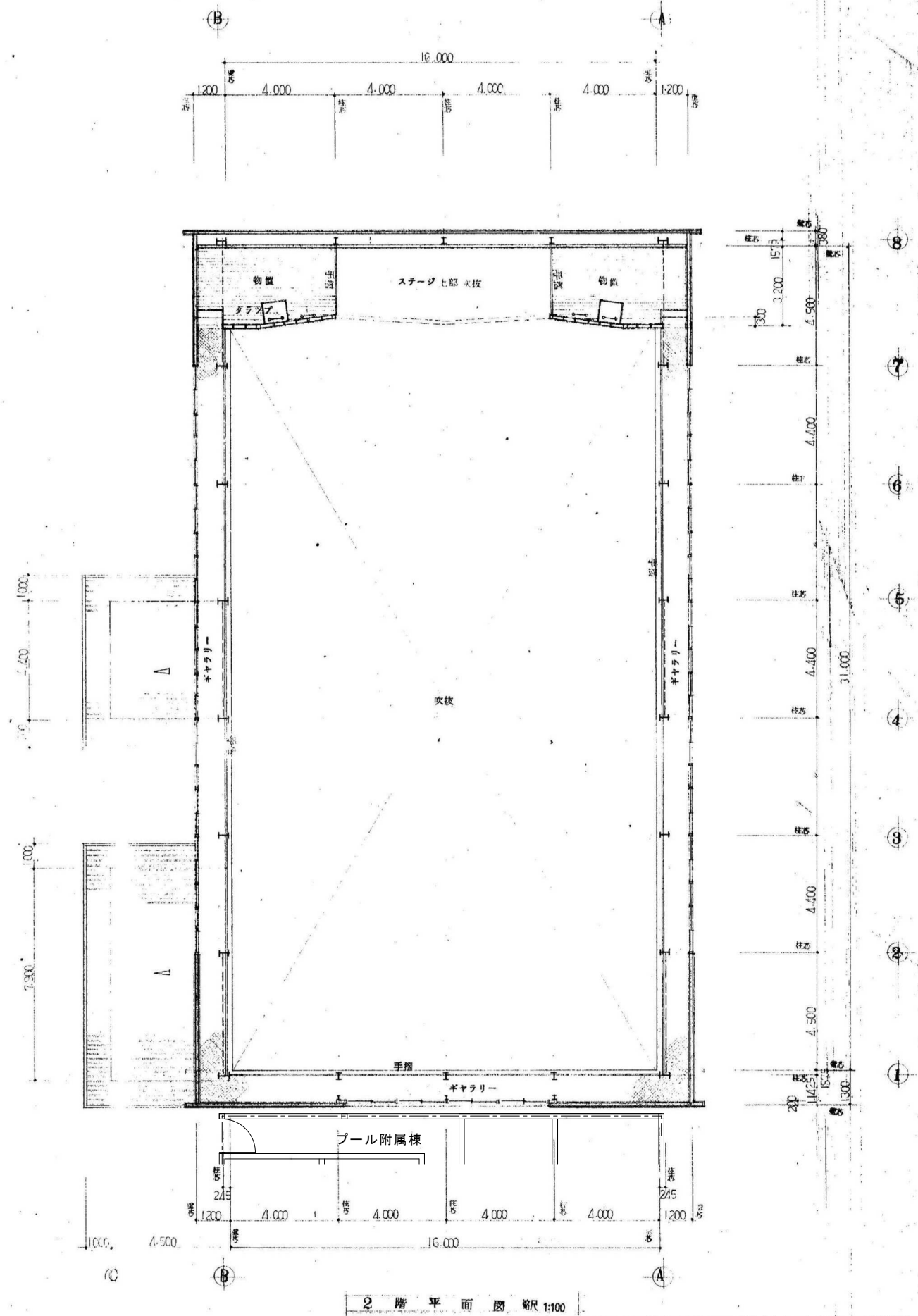
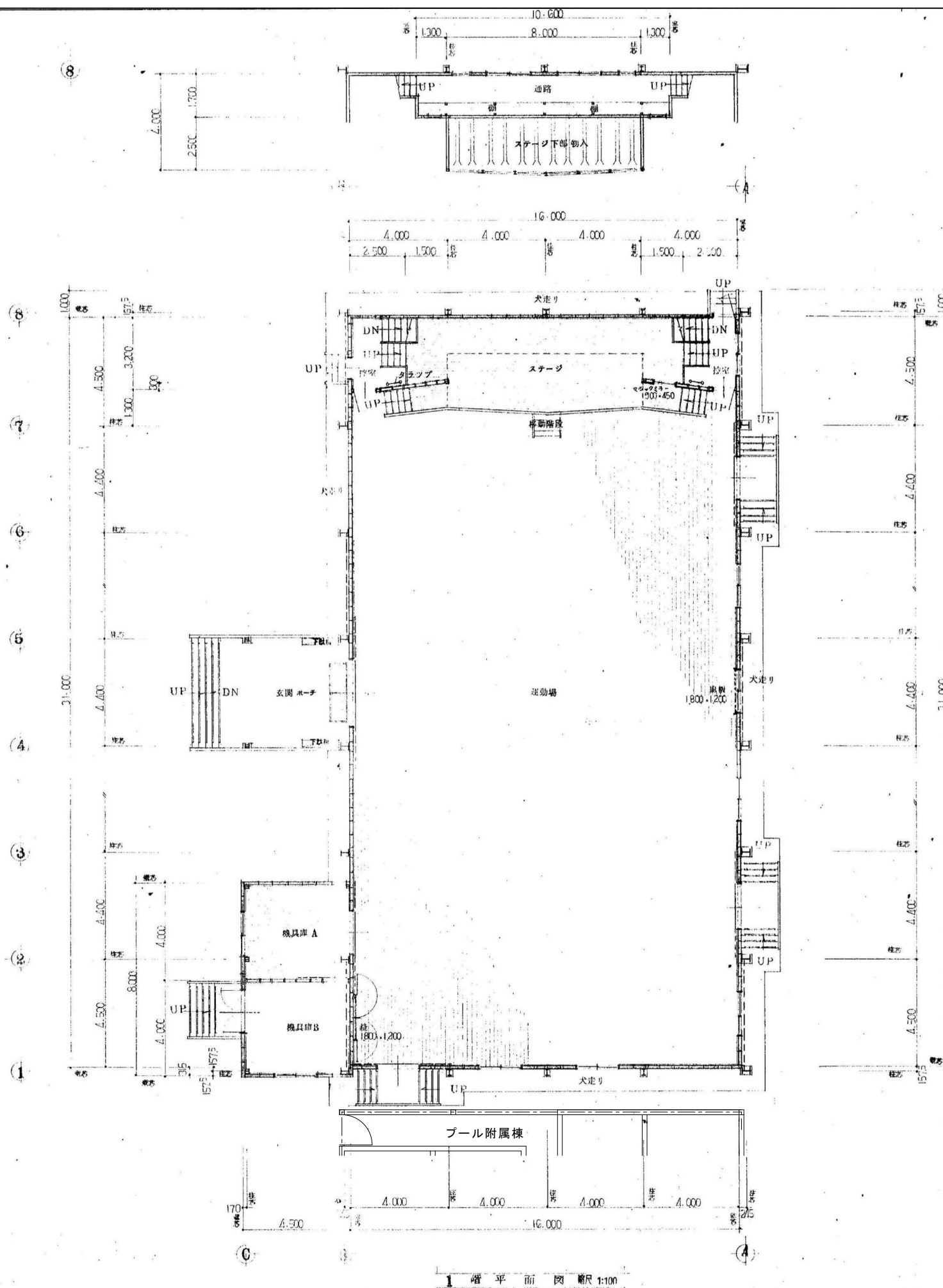


凡 例	
	仮囲い(単管足場+防音シート) H=2.0m
	キャストゲート W6.0m×H1.8m
	敷鉄板 1,524×6,096
	工事車両進入路
	対象範囲

- 特記事項
1. 工事車両出入口：パネルゲート程度とする。
 2. 仮設図に記載された仮設等は、発注者の考え方を示したものであって、実際の施工においては、事前に詳細な調査・検討を行い、より安全な施工に努めること。
 3. 仮設計画は、監督員の承認を得ること。
 4. 屋内運動場使用者が集中する時間帯は、重機・資材の搬入を避けること。







株式会社 渋谷設計
〒720-0812 福山市霞町4丁目7番12-2号
TEL 084(926)3438 FAX 084(926)3622

一級建築士事務所 知事登録 23(1)第4971号
一級建築士 渋谷和正 大臣登録 第301321号



福山市建設局建築部営繕課
2025年 8月

工事名称
福山市内浦旧学校施設プール解体工事
図面名称
屋内運動場参考平面図

縮尺
1/100

図面No
20
A2版 71%
A3版 50%

参考数量書

§ 工事名称 福山市内浦旧学校施設プール解体工事

§ 工事場所 福山市内海町イ 1 7 8 0 番地

特記事項

- 1 この数量書は、福山市建設工事請負契約約款 1 条に定める「設計図書」ではなく参考数量です。従って、契約後の変更等を含意するものではありません。
- 2 数量の算出は次の基準によっています。

※ 「建築数量積算基準・同解説」 (建築工事積算研究会制定)

設 計 書

工事名称 福山市内浦旧学校施設プール解体工事

工事場所 福山市内海町イ 1 7 8 0 番地

解体工事 一式

【解体建物概要】

プール 鉄筋コンクリート造 2 5 m×5 コース
附属棟 鉄骨造平家建 延べ面積 9 9 m²

【その他】

外構、附帯建築設備等

名 称	数 量	単位	金 額	備 考
直接工事費				
建築工事	1	式		
計				
共通費				
共通仮設費	1	式		
現場管理費	1	式		
一般管理費等	1	式		
計				
工事価格	1	式		
消費税等相当額	1	式		消費税率 10 %
工事費	1	式		

[illegible]

[illegible]

[illegible]

福 山 市

福 山 市

[illegible]

福 山 市

プール		とりこわし		躯体		
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
(躯体)						
基礎コンクリート解体	RC造 大型ブレーカー、圧碎機併用 集積、積み込みまで	5.4	m ³			
躯体コンクリート解体	RC造 地上からの解体 圧碎機主体 集積、積み込みまで	61.1	m ³			
土間コンクリート解体	大型ブレーカー、圧碎機併用 集積、積み込みまで	112	m ³			
捨てコンクリート解体	大型ブレーカー、圧碎機併用 集積、積み込みまで	71	m ³			
碎石撤去	大型ブレーカー、圧碎機併用 集積、積み込みまで	11	m ³			
コンクリート杭引抜撤去	φ300	221	m			
杭頭位置出し	(GL-2mまで)	21	か所			
機械器具損料	(高圧洗浄機・ウェルダ等)	7	日			
特殊消耗品費	ケーシング、ビット等	7	日			
油脂燃料費		7	日			
補助バックホウ 機械損料	2台×7日間	14	台			
補助ショベル 機械損料	1台×7日間	7	台			
鉄板・鉄板敷き・運搬	5×20 10枚程度	1	式			
杭抜き穴埋戻し作業	ブレイカー・リング併用	221	m			
杭抜き穴埋戻し用再生材	再生材/RC40(運搬用)	16.1	m ³			
泥水・残土処理		21	か所			
機械器具運搬費		1	回			
機械組立解体費		1	回			
引抜杭 小割・積込	φ300	221	m			

福 山 市

プール		とりこわし		外部		
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
照明柱 撤去		4	か所			
ネットフェンス とりこわし	H1500	29	m			
ネットフェンス とりこわし	H1800	49	m			
観覧席 撤去		1	か所			
ビニール床シート撤去	集積共	88.7	m ²			
排水ピット 撤去		1	式			
発生材積込み	コンクリート塊(無筋) 機械	9.5	m ³			
発生材積込み	がれき類 機械	21.6	m ³			
発生材積込み (スクラップ)	鉄くず 人力	1.3	t			
発生材積込み (スクラップ)	金属くず 人力	0.7	t			
発生材積込み	廃プラスチック類 人力	0.2	m ³			
計						

福 山 市

福 山 市

福 山 市

福 山 市

福 山 市

福 山 市

福 山 市

プール附属棟		とりこわし		内部		
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
内部造作材撤去	学校 集積、積み込みまで	99	m ²			
手洗い とりこわし		1	か所			
小便器 とりこわし		2	か所			
和風便器 とりこわし		4	か所			
プール浄化ろ過装置 とりこわし		1	式			
汲み取り便槽 とりこわし		1	式			
蛍光灯撤去		1	式			
発生材積み込み	コンクリート塊(無筋) 機械	8.3	m ³			
発生材積み込み	がれき類 機械	3.5	m ³			
発生材積み込み	ガラスくず・陶器くず 人力	0.1	m ³			
発生材積み込み	建設発生木材 機械	0.4	m ³			
発生材積み込み (スクラップ)	鉄くず 人力	1.3	t			
発生材積み込み (スクラップ)	金属くず 人力	1.5	t			
計						

福 山 市

福 山 市

外構 とりこわし						
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
(囲障)						
フェンス撤去	H1000	8	m			
花壇 とりこわし		18.2	m ³			
小計						
(屋外排水)						
集水桝 とりこわし	600角 H800 コンクリート:0.34m ³	5	か所			
止水栓 とりこわし	150φ	1	か所			
小計						
(工作物その他)						
引込柱 撤去		1	個			
屋内運動場階段手 摺撤去		1	式			
天端補修 屋内運動場階段手 摺		1	m ²			
支柱撤去	木製 φ150 H=1300 用途不明	1	か所			
支柱撤去	ネット共	1	か所			
小計						
(整地)						
整地	整地厚10cm程度 機械 持ち込み土(山砂の類)	795	m ²			
小計						
発生材積込み	建設発生木材 機械	0.1	m ³			
発生材積込み (スクラップ)	金属くず 人力	0.1	t			

福 山 市

福 山 市

福 山 市

福 山 市